

会 議 顛 末 書

会議名	令和５年度第１回恵庭市社会福祉審議会・障害者福祉専門部会
日 時	令和５年７月１２日（水）１０：００～
場 所	恵庭市民会館２階 大会議室
出席者	【委員】 船田部会長、笹嶋副部会長、金子委員、大葉委員、北林委員 高橋友春委員、佐山委員、佐藤委員（鈴木委員 代） 高橋正俊委員 ９名 （欠席委員） 望月委員、首藤委員 ２名 【恵庭市】 伊東保健福祉部長、茅野保健福祉部次長、足立保健センター長、 佃保健課長、内山子ども未来部長、高橋子ども未来部次長、佐々木子 ども発達支援センター長、高橋えにわっこ応援センター長、前野え にわっこ応援センター主査、佐藤障がい福祉課長、小山障がい福祉 課主査、藤田障がい福祉課主査、鈴木 １３名 【傍聴者】 ０名
内 容	１．開会 ２．保健福祉部長挨拶 ３．委員・関係職員自己紹介 ４．部会長・副部会長の選任 ５．議事 【報告事項】 （１） えにわ障がい福祉プランの取組状況について ① 恵庭市障がい福祉計画の取組状況（資料 1-1） （障がい福祉課より説明） ② 恵庭市障がい児福祉計画の取組状況（資料 1-2） （えにわっこ応援センターより説明） 以下、質疑応答 《委員》 日常生活用具の見直しはいつ行うのか。新しい用具も増えているので品目の更新なども必要ではないか。 《市》 日常生活用具は国の品目に基づき一部市で独自に追加しているものもある。国に準じているが、今後も相談に応じ検討は行っていきたい。 （２） 障がい福祉施策における重点事項について ① 農福連携事業について（資料 2-1） ② 恵庭市手話言語条例による施策を推進するための具体的取組について（資料 2-2） ③ 障がい者差別解消法及び障がい理解の普及事業について（資料 2-3） （障がい福祉課より説明）

《委員》

農福連携事業について農家だけでなく工場など他の業種との連携はどのようなになっているのか。

《市》

現在、養鶏所の作業について見学を予定しているところ。今後も農家だけでなく他の業種についてもいろいろな方向で検討は行っていきたい。

《委員》

障がいに関する講演会について、働いている人も多いの日中以外の時間帯での実施はいかがか

《市》

講演会の内容や対象者等現在検討中。時間も含め意見とさせていただきます。

(3) 次期えにわ障がい福祉プランの策定について

①えにわ障がい福祉プランの基本的な考え方について（資料 3-1）

②アンケート調査について（資料 3-2）

③第 8 期恵庭市障がい者福祉計画の施策の体系について（資料 3-3）

④基本指針（成果目標）について（資料 3-4）

（障がい福祉課より説明）

《委員》

ケアラーに関することはプランに反映されるのか。現状はどうなっているのか。具体的な内容を早急に実施することが必要。

《市》

市民へのアンケートにもお世話する方に関する項目を追加している。また、国の基本計画にもケアラーが含まれており、計画へ盛り込むことを検討している。

《市》

恵庭市では次年度の令和 6 年度にケアラー条例の制定を予定している。今年度についても、まずはケアラーの理解をしてもらうためシンポジウムも予定している。

《委員》

基本理念に「ともに生きるまちづくり」とあるが、一緒にこのまちで暮らしましょう。苦労も一緒にしていこうとのあるべき姿を体現していると思う。

《委員》

スポーツ・文化活動について、競技性だけでなく障がい者が運動や体を動かすことの観点も取り入れることも良いのではないか。

《市》

スポーツとしての競技性のない体を動かすことも含めて、プランへの意見とさせていただきます。

《委員》

障がい者の雇用率について伺いたい。国や地方自治体の法定雇用率は2.6%だが、恵庭市役所は満たしているのか。

《市》

数値については改めて報告したい。恵庭市役所では令和5年4月より障がい福祉課1名、教育委員会で1名の雇用を増やしたところです。

＊恵庭市役所障がい者雇用率（令和5年6月1日現在） 2.82%

6. その他

①新聞報道にあった「元従業員の知的障害者3人、恵庭の牧場提訴へ」の記事について（障がい福祉課より説明）

現在内部調査を継続していること、裁判に関わる事柄になると想定していることから現時点でお伝えできないことを説明

②次回開催について

第2回目の開催は、9月19日（火）の予定

《部会長》

これにて本日の議事をすべて終了とする。

7. 閉会

以 上